

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施 策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	収益の確保		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
診療報酬を確実に得るための診療報酬改定への対応、DPC分析の強化、査定・返戻の縮減等による収益の確保	県	診療報酬改定への対応、DPC分析の強化、査定返戻の縮減等		
		入院診療単価対前年比		
		101.6%	101.6%	101.6%
担当部課【連絡先】	病院事業局経営課		【 098-866-2636 】	関連URL
				—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

県立病院医事業務強化事業

主な財源

実施方法

R5年度
決算額

R6年度
決算見込額

県単等

委託

19,308

20,074

令和6年度活動内容

診療報酬改定に係る新設項目分析、入院算定業務内製化及び診療情報管理士の業務見直し、医事業務強化チームによるレセプト点検及び施設基準届出助言

(単位：千円)

予算事業名

県立病院医事業務強化事業

R7年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

4,611

令和7年度活動計画

診療報酬を確実に得るための診療報酬改定への情報収集・分析、DPC分析の強化、レセプト点検や施設基準届出に関する助言

活動指標名

入院診療単価対前年比

R6年度

進捗状況

活動概要

実績値

R4年度

R5年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

順調

103.2%

96.5%

101.4%

101.6%

99.8%

算定点検について、令和6年度は16,843,300円の請求漏れ及び7,257,640円の過剰請求防止があった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

医事課のみならず医師、看護師、パラメディカル職員も含め令和6年度診療報酬改定等の勉強会や質疑応答を行うことにより、収益確保の重要性等について理解し、厚生局が実施する適時調査に伴う診療録の記載事項や新規施設基準取得に向け主体的に取り組むなどといった意識醸成が図られた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案

反映状況

○①委託職員の賃金体制の見直しで熟練職員の定着を目指す。②県職員の内製化と施設基準管理システム導入による基準の見直しや適時調査対策を行う。
○①医事業務強化チームを2チーム編成にし、点検作業の強化を図る。

①プロポーザルによる委託事業者の選定基準について、賃金体制の見直しを行った。
②県職員の内製化による医事算定の知識向上及び施設基準の見直しを行い新規届出を実施した。
①医事業務強化チームによる県職員及び各病院、診療所向けの勉強会を実施した。

2

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	①医事算定の委託業者の能力に個人差があり診療報酬請求書点検に問題がある。 ②県職員の短期間での移動等による専門知識の希薄化や担当職員のマンパワー不足がある。	① 執行体制の改善	①仕様書等により委託職員の賃金体制の見直しを行い熟練職員の定着を目指す。②県職員の内製化と施設基準管理システム導入による基準の見直しや適時調査対策を行う。
⑦ その他（改善余地の検証等）	①医事業務は診療報酬の仕組み、多様な施設基準の把握など、専門知識を必要とするため、各県立病院担当者でそれぞれの知識・ノウハウを共有し、円滑な業務遂行を行う必要がある。	② 連携の強化・改善	①各県立病院医事業務担当者による勉強会等を通じ医事業務の強化を図る。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施 策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	費用の縮減		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
材料費等の適正化、委託業務の見直し等による費用の縮減	県	材料費の適正化、委託業務の見直し		
		医療材料費率		
		20.9%	20.9%	20.9%
担当部課【連絡先】	病院事業局経営課		【 098-866-2636 】	関連URL
				—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

材料費削減PRJ支援事業

主な財源

実施方法

R5年度
決算額

R6年度
決算見込額

県単等

委託

8,460

8,556

令和6年度活動内容

県立病院で調達する医薬品及び診療材料に関して、本庁にて一括交渉を行った。また、安価な製品への切替提案等を行い材料費削減を図った。

予算事業名

材料費削減PRJ支援事業

R7年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

9,000

令和7年度活動計画

・診療材料に関して、値上げに対する費用削減に向けた取り組み

・薬品卸業者評価制度に関する情報収集

活動指標名

医療材料費率

R6年度

実績値

R4年度

R5年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

進捗状況

順調

活動概要

医薬品及び診療材料について、一括交渉を行い、交渉前時点と比較して年間で約1億2,300万円の費用引下となった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

医療の進歩に伴う高額医薬品の使用増加や原材料費の高騰による値上げ等の影響により材料費は増加したが、医薬品及び診療材料について一括交渉を行うことにより、対象品目について前期と同品目同数量購入するものとして金額を比較すると前期比で年間で約1億2,300万円の費用削減の効果があった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案

○現在の担当1名の体制から、担当1名＋副担当の2名体制とすることで、途切れることなく継続的な交渉及びノウハウの蓄積ができることが見込める。
○他院との連携を図り情報収集等を行うことで、他院の状況、他院に対する卸業者の対応等を知ることができ、よりスムーズに交渉に臨めることが見込まれる。
○後発医薬品への切替を促進し、薬品費の削減に努める。

反映状況

執行体制に関しては、例年とおり担当1名の体制となっている。
委託業者を通して、他院の状況等を把握し、交渉及び採用品切替等取り組みを行った。
現採用品と提案品の比較表を作成し、切替促進を行った。

5

様式 1（主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	円安による輸入品の高騰、原材料費の高騰等により、ほとんどの医療材料の定価が値上げされ、併せて燃料費の高騰で輸送費の増加があり、材料費もその影響を受けた。	② 連携の強化・改善	業界専門委託事業者との連携やベンチマーク情報等を活用し、情報収集を図り、厳しい環境下でも他施設の状況や各事業者の対応等を踏まえることができ、よりスムーズに交渉に臨めることが見込まれる。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	薬価については、毎年改定が始まってから、薬価縮減が続されている。そのため、令和7年度においても不採算品となる薬品が多数あることから、薬価値引率の悪化が予想される。	⑥ 変化に対応した取組の改善	メーカーからの情報収集などを頻回に行い、後発医薬品への切替を促進し、薬品費の縮減に努める。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施 策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	医師の確保		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
地域の中核的な公的医療機関として急性期医療を安定的に提供するために医師確保に取り組み、回復期病床との機能分化を図る。	県	他の医療機関との協力連携強化、医師募集情報の発信、各種事業による医師の安定確保		
		地域・離島医療確保モデル事業を活用した招聘医師数(累計)		
		10名	10名(20名)	10名(30名)
担当部課【連絡先】	病院事業局管理課		【 098-866-2123 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		地域・離島医療確保モデル事業			予算事業名		地域・離島医療確保モデル事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	3, 874	4, 763		県単等	直接実施	4, 731	
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画			
リニューアルした病院事業局のホームページを活用し、医師募集を積極的にアピールした。					ホームページを活用した医師募集の取り組みを引き続き行う。			

活動指標名	地域・離島医療確保モデル事業を活用した招聘医師数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		県立病院での勤務を希望する医師に、職場、住環境を含め見学してもらい、安心して就職できるように案内する。
	27名	28名	37名	10名（30名）	100. 0%		
						順調	

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
ホームページをリニューアルし、アクセスしやすくした結果、招聘数の増加に繋がり目標値を上回ることができた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○病院事業局ホームページの採用情報に関するページの集約及び不用品ページ等の整理を行い、アクセスしやすくする。	○採用情報に関するページの集約及び不用品ページ等の整理を行い、アクセスしやすくした結果、招致数の増加に繋がった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	採用に関する情報の更新とさらなる発信の強化が必要である。	⑤ 情報発信等の強化・改善	ホームページを定期的に更新し、情報発信の強化に取り組む。